



ネットワーキングフェア2014開催
NPO緑の会
無農薬野菜やヤーコン粕漬
EM商品の販売等で出店

11月15日

NPO 緑の会

特定非営利
 活動法人
NPO緑の会
 取手市小文間
 3838-1
 TEL 0297-
 72-8791



11月15日(土)、誰もが安心して暮らすことのできる地域の実現をめざし、市民・行政・各種団体のネットワーキングがテーマの「ネットワーキングフェア2014」が今年も藤代スポーツセンターで開催され、NPO緑の会も出店しました。

広い会場にはミニトレイン、ポニー体験乗馬や軽食販売など、楽しい、美味しいコーナーもあり、盛況でした。

販売した安全安心の無農薬野菜にヤーコン粕漬やヤーコン茶も売り子さんの巧みな口上で沢山売れました。

テントの前では、米のとぎ汁活性液の作り方や家庭での生ごみ堆肥の作り方を会員がPR

Rし、立ち寄った人々が熱心に聞きつけていました。

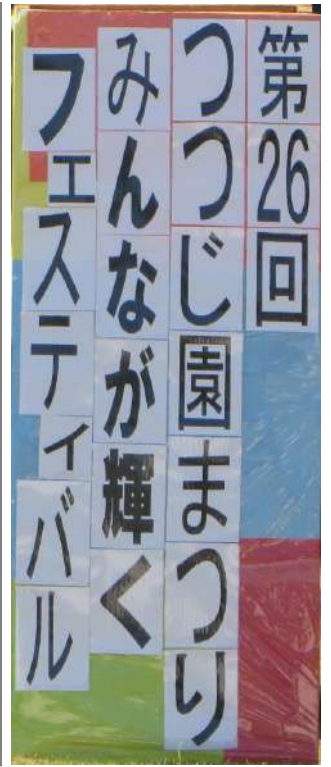
また、お昼には、会員が沢山の米やじゃがいもなどを提供してくれた材料を使って、前日から仕込んだカレーが振舞われ、交代でおいしくいただきました。有意義で楽しく賑やかな一日となりました。



藤井市長を囲んで



交代でカレーをいただきました



10月19日(日)、取手市の障害者福祉センター『つつじ園』で「第26回つつじ園祭り」は、すばらしい晴天に恵まれ開催されました。
保護者会のバザーや利用者の作品展示販売、フリーマーケットや近隣の小中学生によるステージなど、盛りだくさんの楽しいイベントで大盛り上がりでした。

当日は、第一回目のフェスタということもあり、来場者が少なかつたのは残念でしたが、次回からは挽回することでしょう。
また、宮城県気仙沼湾で漁段横のスペースで、安心・安全な野菜やEM商品を揃えて販売し、野菜はほとんどを完売しました。

有機農業やエコ農業に取り組む生産者と、個人消費者、食品業界の人たちが出会い交流する場「オーガニックフェスタ」が鯉淵学園で開催されましたが、実行委員長の涌井義郎先生から参加要請があり、急遽NPO緑の会も出店することになりました。



11月30日

「オーガニックフェスタ2014秋」 鯉淵学園で開催

師として牡蠣の養殖をしながら「森は海の恋人」をキャッチフレーズに地元の漁師の方々と共に植林活動を続けられている、畠山重篤氏の講演会がありました。海で育つ魚や牡蠣の餌となる植物プランクトンは、森と川が育てているのではないかと。漁民は海だけではなく、森や川の流域全体までを考えねばならないとの考えを実践した話で、大変有意義な講演でした。



編集後記 「僕のうしろに道はできる」と題した映画を鑑賞しました。この映画は山元加津子さんの同僚が脳幹出血で倒れ、植物状態になってもあきらめず、奇跡の復活をとげた内容。この他にも多くの実例をあげて、植物状態となっても回復する道はある、命には驚くべき力があることを証明した感動の映画でした。KF